

県内景況、依然として厳しい状況

新型コロナ県内感染者数増加傾向、影響の長期化懸念

～景況 DI 値前月比 39.5 ポイント低下、前年同月比 81.6 ポイント低下～

* DI とは景気の動きをとらえるための指標。「増加、上昇、好転」の割合から「減少、低下、悪化」の割合を差し引いた値。

1. 7月鳥取県内の中小企業景況

売上（受注）高 製造業では、DI 値前月比で 26.3 ポイント低下、前年同月比では 84.2 ポイント低下。非製造業では、前月比で同水準、前年同月比では 73.6 ポイント低下。

在庫数量 製造業では、DI 値前月比で 5.2 ポイント低下、前年同月比では 5.3 ポイント低下。非製造業では、前月比で 33.4 ポイント低下、前年同月比では 25.0 ポイント低下。

販売（受注）価格 製造業では、DI 値前月比で 5.2 ポイント低下、前年同月比では 26.3 ポイント低下。非製造業では、DI 値前月比で 21.0 ポイント低下、前年同月比では 26.3 ポイント低下。

取引条件 製造業では、DI 値前月比で 10.5 ポイント低下、前年同月比では 21.1 ポイント低下。非製造業では、前月比で 21.1 ポイント低下、前年同月比では 31.6 ポイント低下。

収益状況 製造業では、DI 値前月比で 21.1 ポイント低下、前年同月比では 78.9 ポイント低下。非製造業では、前月比で 5.3 ポイント低下、前年同月比では 78.9 ポイント低下。

資金繰り 製造業では、DI 値前月比で 10.5 ポイント低下、前年同月比では 52.6 ポイント低下。非製造業では、前月比で 36.8 ポイント低下、前年同月比では 63.2 ポイント低下。

雇用人員 製造業では、DI 値前月比で同水準、前年同月比では 26.3 ポイント低下。非製造業では、前月比で 10.5 ポイント低下、前年同月比では 36.8 ポイント低下。

景況 製造業では、DI 値前月比で 47.3 ポイント低下、前年同月比では 84.2 ポイント低下。非製造業では、前月比で 31.6 ポイント低下、前年同月比では 78.9 ポイント低下。

県内中小企業の景況は、全業種景況 DI 値は、前月比で 39.5 ポイント低下、前年同月比では 81.6 ポイント低下となり、新型コロナウイルス感染症に伴う影響が続いている。製造業では、食料品、繊維工業、木材・木製品等で売上は減少傾向にあり、金属加工、金属熱処理、鉄骨加工で一部受注が増えたところもあったが全体としては低調の状態が続いている。非製造業では、新型コロナウイルスの影響で消費マインドは低下しており、回復の兆しはなく、ほぼ全業種で景況悪化が続いている。新型コロナウイルス感染症の終息が見えないまま、県内景況は依然として厳しい状況にあり、また県内感染者数が増加傾向にあるため、影響の長期化も懸念される。

2. 企業倒産 (㈱帝国データバンク調べ)

7月の全国倒産は、件数847件と、2カ月連続の前年同月比増加で、前月を上回り今年最多を更新した。負債総額1,048億100万円(負債総額1,000万円以上)で、2カ月連続の前年同月比増加となった。不況型倒産の合計は674件、構成比は79.6%、負債規模別では、負債5,000万円未満の倒産は530件、構成比は62.6%を占めた。

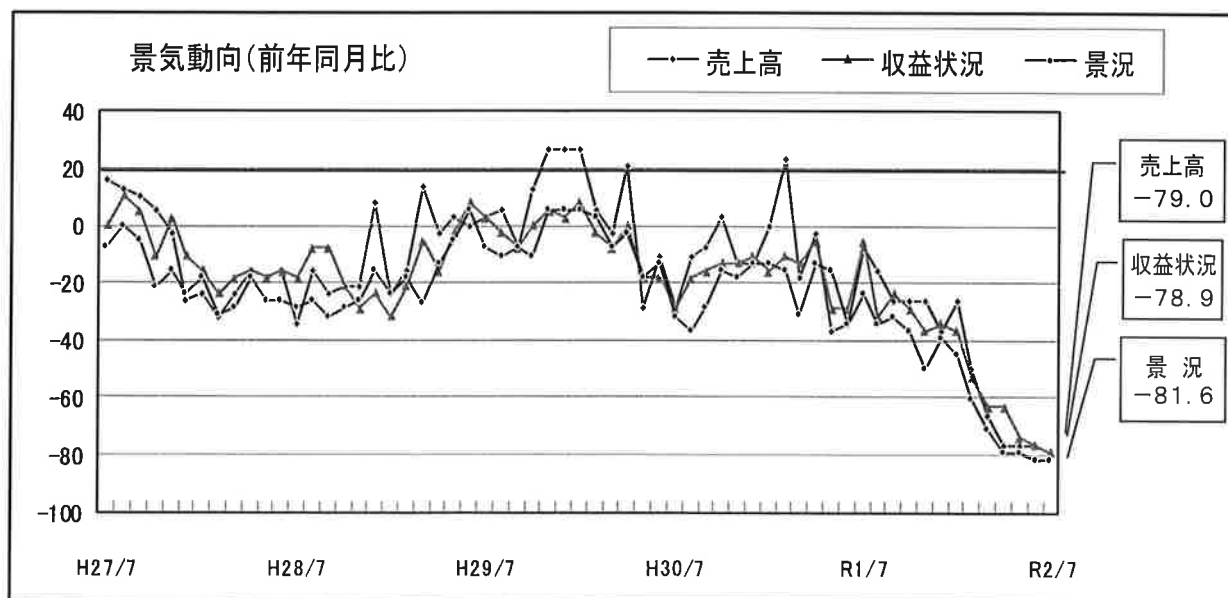
一方、7月の鳥取県内企業倒産は、倒産件数2件(前月2件)、負債総額は2億5,200万円(前月1億9,400万円)で、業種別では、小売業2件、主因別では、販売不振1件、コロナ関連倒産1件となった。

3. 労働情勢 (鳥取労働局職業安定課調べ「労働市場月報6月分」)

鳥取県の6月の有効求人倍率(パートを含む速報値)は1.20倍(季節調整値)(全国有効求人倍率は1.11倍)で、前月より0.03ポイント低下した。各所別有効求人倍率では、鳥取所1.05倍、米子所1.23倍、倉吉所1.11倍。新規求人倍率(パートを含む速報値)は2.26倍(季節調整値)で、前月を0.29ポイント上昇した。

新規求人数は、前年同月比24.6%減少し、有効求人数は35.0%の減少となった。産業別に前年同月で比較すると、公務・その他(95.1%)で増加した。

新規求職者数は、前年同月比0.8%減少し、有効求職者数は2.1%増加した。パートタイムの有効求人倍率(原数値)は0.96倍で、前年同月を0.67ポイント下回った。新規求人数は前年同月を24.6%下回った。



7月の中小企業景況

前月比	製 造 業			非 製 造 業			全 業 種		
	増加	減少	D I	増加	減少	D I	増加	減少	D I
(1) 売 上 高	15.8%	42.1%	-26.3 -5.2	36.8%	36.8%	0.0 -10.5	26.3%	39.5%	-13.2 -8.0
(2) 在庫数量	5.3%	10.5%	-5.2 0.1	8.3%	41.7%	-33.4 -33.4	6.5%	22.6%	-16.1 -12.8
(3) 販売価格	5.3%	10.5%	-5.2 5.3	5.3%	26.3%	-21.0 0.0	5.3%	18.4%	-13.1 2.7
(4) 取引条件	0.0%	10.5%	-10.5 -5.3	0.0%	21.1%	-21.1 0.0	0.0%	15.8%	-15.8 -2.6
(5) 収益状況	10.5%	31.6%	-21.1 10.5	26.3%	31.6%	-5.3 10.4	18.4%	31.6%	-13.2 10.5
(6) 資金繰り	0.0%	10.5%	-10.5 15.8	5.3%	42.1%	-36.8 5.3	2.6%	26.3%	-23.7 10.5
(7) 設備操業度	0.0%	21.1%	-21.0 0.0						
(8) 雇用人員	0.0%	0.0%	0.0 10.5	5.3%	15.8%	-10.5 10.6	2.6%	7.9%	-5.3 10.5
(9) 景 況	5.3%	52.6%	-47.3 10.6	10.5%	42.1%	-31.6 15.8	7.9%	47.4%	-39.5 13.2

前年同月比	製 造 業			非 製 造 業			全 業 種		
	増加	減少	D I	増加	減少	D I	増加	減少	D I
(1) 売 上 高	0.0%	84.2%	-84.2 0.0	5.3%	78.9%	-73.6 -5.2	2.6%	81.6%	-79.0 -2.7
(2) 在庫数量	15.8%	21.1%	-5.3 5.2	16.7%	41.7%	-25.0 8.3	16.1%	29.0%	-12.9 6.5
(3) 販売価格	5.3%	31.6%	-26.3 5.3	10.5%	36.8%	-26.3 -10.5	7.9%	34.2%	-26.3 0.0
(4) 取引条件	0.0%	21.1%	-21.1 5.2	0.0%	31.6%	-31.6 5.2	0.0%	26.3%	-26.3 5.3
(5) 収益状況	0.0%	78.9%	-78.9 -5.2	0.0%	78.9%	-78.9 0.0	0.0%	78.9%	-78.9 -2.6
(6) 資金繰り	0.0%	52.6%	-52.6 0.0	0.0%	63.2%	-63.2 5.2	0.0%	57.9%	-57.9 2.6
(7) 設備操業度	0.0%	57.9%	-57.9 0.0						
(8) 雇用人員	5.3%	31.6%	-26.3 0.0	0.0%	36.8%	-36.8 -5.2	2.6%	34.2%	-31.6 -2.6
(9) 景 況	0.0%	84.2%	-84.2 0.0	0.0%	78.9%	-78.9 0.0	0.0%	81.6%	-81.6 0.0

*D I とは、ディフュージョン・インデックスの略。D I 欄上段は、「増加、上昇、好転」の割合から「減少、低下、悪化」の割合を差し引いた値。

*D I 欄下段は、今月調査D I（上段）から前月調査D Iを差し引いた値。

4. 特記事項(景況の変化とその原因・現状等企業経営・業界での問題点)

製 造 業

【食料品】

一般食料品⇒ 新型コロナウイルスの終息が見通せない中、観光土産品や旅館、飲食店等業務筋向け商品の動きは鈍く、また環境は依然として厳しい。

醤 油⇒ 新型コロナウイルスの影響で落ち込んだ売上は、緊急事態宣言解除後回復基調となったが前年並みまでは戻っていない。県内感染者数が増加してきており、その影響が懸念される。

【繊維工業】

繊維製品⇒ 婦人服では、新型コロナウイルスの影響が続いているものの、生産現場の発注は増加している。単価は大きく下がっており、採算が取れる商品は少ない。雇用調整を行いながら薄利で外注に出しているのが現状。座席シート縫製では、自動車座席シートトリム製品の発注がない状態で、マスクとアイソレーションガウン(防護服)生産にて工場稼働している。

ニット製品⇒ 衣料品消費は、無店舗、ネット販売に大きく移行しており、店舗販売は苦戦が続いている。衣料品全体の消費も低迷しており、来年春物・夏物商品の新規企画など、新型コロナウイルスの影響で海外出張が不可のためメール等のみの情報交換では進行発展がない。

【家具装備品】

⇒ キャッシュレス決済還元期間終了に伴う反動減があった。来店客の大幅な減少、感染対策などにも注力しているため、販売促進や新製品開発に注力できず、正常な営業に支障をきたしている。

【木材・木製品】

製 材 品⇒ 製材用素材の入荷量、製材品の生産量は引き続き前月比で大きく減少。合板の生産量も前月比で減少。建築需要の落ち込みもあり、原木価格も下落している。先行きはさらに厳しくなる。プレカット加工の稼働率は、前月比10%減少、前年同月比30%減少となった。

【紙・加工品】

和 紙⇒ 消費動向、流通動向ともに、まだまだ低調である。設備操業度も例年の半分以下で推移している。

【印 刷】

⇒ 緊急事態宣言解除とGoToトラベルキャンペーンにより回復の兆しが見えたが、感染者数が増えて一気に逆戻りした。新型コロナウイルスの影響で、中小企業は資金減となっているため広告宣伝費等が削減されている。

【窯業・土石製品】

生 コ ン⇒ 7月の生コン出荷量は、前年同月比で111%。地区別の出荷状況は、東部地区75%、中部地区93%、西部地区155%。運輸担当や若手技術者の人材不足が常態化している。各工場ともに設備の老朽化が

進んでいるものの、需要の先行き予測が見えず経営計画は難しい。西部地区は受注残もあり当分の間の需要は旺盛ながら、東部・中部においては大型プロジェクトがなく、秋以降の需要減退を大きく危惧している。

【金属製品】

金属加工⇒ 建築関係は、仕事量が確保出来ているところも増えてきた。一部厳しいところもあるが、県内物件も出てきており、県外物件と合わせて、しばらくは仕事の確保ができる見込み。機械加工は、新型コロナウイルスの影響で、仕事が少ない状況が続いており、県東部では得意先の休業も続いている。

鉄骨加工⇒ 直近の物件数は大きく減少しているわけではないが、夏以降の工事が少ないという憶測などにより見積価格が下落傾向にある。県内の主要な事業所では年末までの受注を確保しているが、小規模の事業所では確保できていないため焦りもうかがえる。H形鋼価格がスクラップの上昇により強気の姿勢がとられており、今後の単価動向が注目される。

金属熱処理⇒ 7月の受注状況は前月に続き、一部の大型受注があったため、ある程度の加工料収入を維持できた。そのほかの受注状況は依然として動きが悪く、前年同期比で30%の減少となった。今後の見通しにおいても、厳しいとみる顧客が多く、引き続き3～6日程度の休業を実施しているところが大半である。そのような中でエネルギー関係、家電関係、自動車関係の一部に増産の動きもみられるが全体の受注量を押し上げるには及ばない。

【電気機械器具】

⇒ 売上高は、前月比、前年同月比ともに減少。部材不足で生産効率が悪く受注に影響がある。今後が不透明で先行き不安が大きい。

非 製 造 業

【卸 売 業】

東 部 地 区⇒ 新型コロナウイルスの影響で、食品関連は、商品が都会優先で地方に入っていない状況。建材関連は、中国からの部品が入らず欠品が発生している。青果関係では、売上高は前月比で減少、前年同月比で増加。鮮魚関係では、売上高は前月比で減少、前年同月比で増加。消費者の魚離れや、外食産業やホテル、旅館などの低迷も大きく影響している。

中 部 地 区⇒ 新型コロナウイルス感染防止対策商品等の特需的な引合いはあるが、設備投資としての事務機器等の引合いがなく、全体として低調。

西 部 地 区⇒ 一部で新型コロナウイルス感染防止対策等による売上低下が見られる。デパートや飲食店を取引先とする一部事業所も同様な状況。

水 産 物⇒ 先月より始まった本マグロ漁は、順調な水揚げが続き昨年を超える浜値のまま月前半で終了した。中旬以降は煮干し原料となる小型イワシ、豆アジ等の水揚げはあったものの少量であり夏枯れ状況となった。新型コロナウイルスの影響は企業間で大きく異なり、量販関係を主たる売り

先とする者は好調な売上が続き、外食・業務筋を主とする者は大きく低迷している状況。

リサイクル原料⇒ 国内鉄スクラップ市況は、前半に1,500円値下がりした後、概ね様子見状態で月末を迎えた。7月は「夏枯れ期」でコロナ禍が追い打ちをかける可能性がある。古紙市況は、前月と変わらず横ばい状態。非鉄市況は、アルミ屑が少しずつ販売できる要素が出てきた。

【小売業・商店街】

東 部 地 区⇒ 鳥取市の商店街では、新型コロナウイルス感染者増加により、外出自粛意識が高まり、飲食店等予約キャンセル等が相次ぎ壊滅的状況。小売業もコロナ禍の影響を受けて、前半の上昇ムードに水を差されてしまった状況。宿泊も厳しい状況で、時期尚早なGoToトラベルキャンペーンでさらに状況は悪化。

中 部 地 区⇒ 倉吉市の商店街では、中部地区でのコロナ感染者が出ると、自粛ムードが強くなり人出が遠のいた。倉吉銀座商店街では、「コロナゼロキャンペーン」と銘打って、プレミアム付き倉吉銀座の独自の商品券を発行した。7月24日オープニングセレモニーを開催し、1,500セット完売した。コロナ禍で落ち込んだ商店街の活性化策へと繋がることを期待している。

西 部 地 区⇒ 米子市の商店街では、7月25日から1週間、本通り商店街・元町サンロードで「土曜市」を開催した。新型コロナウイルスの影響により、来街者の減少もあり、例年通りの売出しの効果は得られなかった。

境港市の水産物小売は、新型コロナウイルス感染者が、新聞・テレビが報じることによって来客数も大きく左右されている状況。感染者多数と報道されると次の日には客足は顕著にダウンする。前月に引き続き、休業を続けている店舗も複数あり、先が読めない状況。

【旅館・観光】

⇒ 鳥取市の鳥取砂丘では、観光客は減少で、一部時間短縮を実施している事業所もあるが、ほぼ正常営業になっている。砂の美術館も7月上旬よりオープンとなったが、例年より入込数は減少している。新型コロナウイルス感染が拡大しており、売上高減少が懸念される。

米子市のホテル・旅館では、大半の旅館が7月初旬より営業再開したため、前月比では売上高は増加したが、前年同月比では、全項目とも減少した。GoToトラベルキャンペーンがスタートしたが、全国的に感染が拡大していることから、キャンセルも多く、非常に不安定な予約状況となっており、経営状況は厳しさを増している。

三朝温泉では、6月集計での売上高は、前月比で増加、前年同月比では減少。新型コロナウイルスの影響で、厳しさが続いている。

大山では、売上高は、前月比で増加、前年同月比で減少。新型コロナウイルスの影響により、資金繰りは悪化している。

【自動車整備業】

⇒ 乗用車の新車販売実績は、普通自動車で前月比9%増加、前年同月

比26%減少。軽自動車は前月比21%増加、前年同月比16%増加。貨物自動車は、前月比12%減少、前年同月比21%減少、軽貨物自動車は前月比1%増加、前年同月比12%減少。中古車の新規検査は前月比で不変、前年同月比15%減少、継続検査は前月比10%減少、前年同月比15%減少。

【建設業】

⇒ 6月の県内公共工事発注は、前年同月比において、発注件数・請負金額とも減少し、年度累計においても件数・金額ともに減少となった。設備投資では大型工事の減少によりマイナス推移が続き、住宅建設でも新設住宅着工戸数は大きくマイナスとなっている。新型コロナウイルスの影響で消費者マインドは低下し、新築・リフォームなど民間建築動向は低調、民間設備投資全体へ拡大しつつある。防災・減災対策と併せた新型コロナ景気対策に向けた公共事業の促進が求められる。

前払金保証取扱から見た県下公共工事の動向(7月)は、件数193件(前年同月比同水準)、請負金額143億円(同31%増)となった。請負金額地区別状況(7月末累計)は、東部地区(前年対比28%増)、八頭地区(同17%減)、中部地区(同38%減)、西部地区(同12%増)、日野地区(17%増)となった。

6月の鳥取県新設住宅着工戸数は282戸(持家185戸、貸家97戸)で、前月比104%増加、前年同月比7%増加となった。

【運輸業】

東部地区⇒ 製造業などの出荷量は概ね横ばい、天候不順により農産物、季節商品などに影響がでており、全般に物流は低調な荷動きで出発便の減少がみられた。また復路荷物も情報量は前月に比べ増えているが、相変わらず不足傾向は続き空車運行もみられた。売上高は、前月比で微増、前年同月比で減少、燃料価格が値上がりし収益状況は厳しい。

西部地区⇒ 梅雨明けが例年より遅く、飲料、夏物商品などに影響があった。輸送関係では中部地区の西瓜出荷が好調となるなど農産物の出荷は順調に推移した。荷主企業でも少しずつ生産を再開し始め、下旬には往路復路ともに一時車両不足に陥るなど景気回復に向けて少しずつではあるが動き始めた。しかし、一方で運賃は下落し、原油価格は高騰し始めるなど景況は不透明なままである。

5. 中央会・行政庁への連絡要請事項

- ・防護服、マスク等を海外生産する動きが大手メーカーや商社中心にあり、国内中小縫製業にもある程度コントロールすべき。【ニット製品製造業】
- ・各種支援策における申請手続きの簡素化。【金属熱処理業】
- ・消費税減税(0%)の決断が必要。【商店街】
- ・更なる中小企業者向け新型コロナウイルス対策支援。【商店街】

最近の指標の前月比D I の推移

		2019年						2020年						前年との 増減幅	
		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月		7月
売上高	製 造 業	0.0	-26.3	15.7	-10.5	-21.0	-21.0	-42.1	-15.8	-63.1	-78.9	-78.9	-21.1	-26.3	-26.3
	非製造業	15.7	5.2	-5.3	-15.7	-15.7	-26.3	-68.4	-21.0	-36.9	-68.4	-52.6	10.5	0.0	-15.7
	全 業 種	7.9	-10.5	5.3	-13.2	-18.4	-23.7	-55.3	-18.5	-50.0	-73.7	-65.8	-5.2	-13.2	-21.1
在庫数量	製 造 業	-10.5	0.0	-15.8	-21.1	-10.5	-5.2	-10.5	-21.0	0.0	0.0	-15.8	-5.3	-5.2	5.3
	非製造業	-8.3	-8.4	0.0	0.0	-16.7	-16.7	-25.0	-8.3	-8.3	-16.7	-8.3	0.0	-33.4	-25.1
	全 業 種	-9.6	-3.2	-9.7	-12.9	-12.9	-9.7	-16.1	-16.1	-3.2	-22.6	-12.9	-3.3	-16.1	-6.5
販売価格	製 造 業	5.3	0.0	5.3	-10.5	-5.3	-5.3	-10.5	0.0	-10.5	-10.5	-10.5	-10.5	-5.2	-10.5
	非製造業	10.5	10.6	-5.3	-5.3	-10.5	0.0	-15.8	-15.8	-31.6	-26.3	-26.3	-21.1	-21.0	-31.5
	全 業 種	7.9	5.3	0.0	-7.9	-7.9	-2.6	-13.2	-7.9	-21.0	-18.4	-18.4	-15.8	-13.1	-21.0
取引条件	製 造 業	0.0	-5.3	-5.3	-10.5	0.0	0.0	-10.5	0.0	-15.8	-15.8	-5.3	-5.2	-10.5	-10.5
	非製造業	5.3	5.3	0.0	0.0	0.0	-5.3	0.0	-15.8	-21.1	-26.3	-21.1	-21.1	-21.1	-26.4
	全 業 種	2.6	0.0	-2.6	-5.3	0.0	-2.6	-5.3	-7.9	-18.4	-21.1	-13.2	-13.2	-15.8	-18.4
収益状況	製 造 業	-31.5	-31.6	-21.0	-26.3	-31.5	-42.1	-42.1	-21.0	-52.6	-47.3	-57.9	-31.6	-21.1	10.4
	非製造業	5.3	-5.2	-10.6	-10.5	-5.3	-31.6	-52.6	-26.3	-52.7	-73.7	-57.9	-15.7	-5.3	-10.6
	全 業 種	-13.2	-18.4	-15.8	-18.4	-18.4	-36.8	-47.4	-23.6	-52.6	-60.6	-57.9	-23.7	-13.2	0.0
資金繰り	製 造 業	-10.5	-26.3	-15.8	-15.8	-42.1	-36.8	-31.6	-21.0	-36.8	-42.1	-26.3	-26.3	-10.5	0.0
	非製造業	0.0	0.0	-10.5	-15.8	-15.8	-26.3	-26.3	-42.1	-57.9	-63.2	-42.1	-42.1	-36.8	-36.8
	全 業 種	-5.2	-13.1	-13.2	-15.8	-28.9	-31.6	-28.9	-31.6	-47.4	-52.7	-34.2	-34.2	-23.7	-18.5
設備操業度	製 造 業	-15.8	-21.1	0.0	-15.8	-15.8	-10.5	-15.8	-10.6	-26.3	-57.9	-42.1	-21.0	-21.0	-5.2
雇用人員	製 造 業	0.0	5.2	0.0	-10.5	5.2	5.2	-10.5	-10.5	-5.3	-10.5	-10.5	-10.5	0.0	0.0
	非製造業	0.0	15.8	-5.2	-5.3	-10.5	-5.2	-26.3	-15.8	-26.3	-31.5	-31.6	-21.1	-10.5	-10.5
	全 業 種	0.0	10.6	-2.6	-7.9	-2.6	0.0	-18.5	-13.2	-15.8	-21.1	-21.1	-15.8	-5.3	-5.3
景 況	製 造 業	-36.8	-31.6	-21.1	-31.5	-57.9	-52.6	-52.6	-47.4	-57.9	-73.7	-52.6	-57.9	-47.3	-10.5
	非製造業	-26.3	-26.3	-42.1	-26.3	-31.6	-42.1	-57.9	-63.2	-57.9	-78.9	-73.6	-47.4	-31.6	-5.3
	全 業 種	-31.6	-28.9	-31.5	-28.9	-44.7	-47.4	-55.3	-55.3	-57.9	-76.3	-63.2	-52.7	-39.5	-7.9

最近の指標の前年同月比D I の推移

		2019年						2020年						前年との 増減幅	
		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月		7月
売 上 高	製 造 業	-26.3	-15.8	-31.6	-36.8	-26.3	-26.3	-15.8	-47.4	-78.9	-78.9	-89.5	-84.2	-84.2	-57.9
	非製造業	10.5	-15.7	-21.0	-15.8	-26.3	-47.4	-36.8	-52.6	-52.6	-73.7	-63.1	-68.4	-73.6	-84.1
	全 業 種	-7.9	-15.8	-26.3	-26.3	-26.3	-36.8	-26.3	-50.0	-65.8	-76.3	-76.3	-76.3	-79.0	-71.1
在庫数量	製 造 業	-10.5	-10.5	-21.0	-26.3	-10.5	-15.8	-15.8	-26.3	5.2	-15.8	-15.8	-10.5	-5.3	5.2
	非製造業	8.4	-25.0	-8.4	-16.7	-16.7	-16.7	-25.0	-33.3	-33.4	-16.7	-33.3	-33.3	-25.0	-33.4
	全 業 種	-3.2	-16.1	-16.1	-22.6	-12.9	-16.1	-19.4	-29.0	-9.7	-16.1	-22.6	-19.4	-12.9	-9.7
販売価格	製 造 業	10.5	0.0	5.2	-10.5	-5.2	-5.2	-10.5	-5.3	-5.2	-10.5	-21.1	-31.6	-26.3	-36.8
	非製造業	10.5	15.8	-10.5	-5.3	5.3	0.0	-15.8	-21.1	-31.5	-26.3	-26.3	-15.8	-26.3	-36.8
	全 業 種	10.5	7.9	-2.6	-7.9	0.0	-2.6	-13.1	-13.2	-18.4	-18.4	-23.6	-23.6	-26.3	-36.8
取引条件	製 造 業	5.3	-5.3	-5.3	-10.5	0.0	0.0	-10.5	5.2	-15.8	-15.8	-10.5	-26.3	-21.1	-26.4
	非製造業	5.3	5.3	-5.3	0.0	-5.3	-10.5	-5.3	-21.1	-26.3	-31.6	-36.8	-36.8	-31.6	-36.9
	全 業 種	5.3	0.0	-5.3	-5.3	-2.6	-5.3	-7.9	-7.9	-21.1	-23.7	-23.7	-31.6	-26.3	-31.6
収益状況	製 造 業	-21.1	-31.6	-31.6	-42.1	-42.1	-31.5	-47.3	-57.9	-57.9	-57.9	-73.7	-73.7	-78.9	-57.8
	非製造業	10.6	-31.5	-15.8	-15.7	-31.5	-36.9	-26.3	-47.4	-68.4	-68.4	-73.6	-78.9	-78.9	-89.5
	全 業 種	-5.3	-31.6	-23.7	-28.9	-36.8	-34.2	-36.8	-52.6	-63.1	-63.1	-73.7	-76.3	-78.9	-73.6
資金繰り	製 造 業	-10.5	-26.3	-26.3	-26.3	-36.8	-36.8	-26.8	-36.8	-42.1	-47.4	-47.4	-52.6	-52.6	-42.1
	非製造業	5.3	-5.3	5.2	-10.5	-15.8	-26.3	-15.8	-36.8	-57.9	-63.2	-68.4	-68.4	-63.2	-68.5
	全 業 種	-2.7	-15.8	-10.5	-18.5	-26.3	-31.6	-26.3	-36.9	-50.0	-55.3	-57.9	-60.5	-57.9	-55.2
設備操業度	製 造 業	-21.1	-15.8	-10.5	-15.7	-10.5	5.2	-5.2	-21.1	-31.5	-57.9	-57.9	-57.9	-57.9	-36.8
雇用人員	製 造 業	0.0	10.5	5.3	10.6	15.8	10.6	5.3	-5.3	-5.2	-21.0	-26.3	-26.3	-26.3	-26.3
	非製造業	-15.8	-10.5	-10.5	-5.2	-10.5	-10.5	-21.1	-21.1	-26.3	-36.8	-42.1	-31.6	-36.8	-21.0
	全 業 種	-7.9	0.0	-2.7	2.7	2.6	0.0	-7.9	-13.1	-15.8	-28.9	-34.2	-29.0	-31.6	-23.7
景 況	製 造 業	-26.3	-31.6	-31.6	-47.4	-57.9	-47.4	-52.6	-57.9	-68.4	-78.9	-78.9	-84.2	-84.2	-57.9
	非製造業	-21.0	-16.8	-31.5	-26.3	-42.1	-31.6	-36.8	-63.1	-73.1	-78.9	-78.9	-78.9	-78.9	-57.9
	全 業 種	-23.7	-34.2	-31.6	-36.8	-50.0	-39.4	-44.8	-60.6	-71.1	-78.9	-78.9	-81.6	-81.6	-57.9

鳥取県中小企業団体中央会
連絡員総数38名
回答数 38(100%)

回答数 38(100%)

	売上			在庫数量			販売価格			取引条件			収益状況			資金繰り			設備操業度			雇用人員			業界の景況			
	増加	不変	減少	増加	不変	減少	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	
製造業	食料品	2	0	0	0	1	1	0	2	0	0	1	1	1	0	0	2	0	0	1	1	0	2	0	0	0	0	2
	繊維工業	0	2	1	0	3	0	0	2	1	0	2	1	0	2	1	0	3	0	0	2	1	0	3	0	0	2	
	木材・木製品	1	2	1	1	2	1	0	4	0	0	4	0	1	1	2	0	2	0	3	1	0	4	0	1	1	2	
	紙・紙加工品	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	
	出版・印刷	0	0	2	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	1	1	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	2	
産業	化学ゴム																											
	窯業・土石製品	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	
	鉄鋼・金属	0	0	2	0	2	0	0	1	1	0	2	0	0	1	1	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	1	
	一般機器	0	1	2	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	2	1	0	3	0	0	2	1	0	3	0	0	1	
	電気機器	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	
非製造業	輸送用機器																											
	その他																											
	19	3	8	8	1	16	2	1	16	2	0	17	2	2	11	6	0	17	2	0	15	4	0	19	0	1	8	
	100%	15.8%	42.1%	42.1%	5.3%	84.2%	10.5%	5.3%	84.2%	10.5%	0.0%	89.5%	10.5%	10.5%	57.9%	31.6%	0.0%	89.5%	10.5%	0.0%	78.9%	21.1%	0.0%	100.0%	0.0%	5.3%	42.1%	
	卸売業	0	2	4	0	3	3	0	4	2	0	5	1	0	5	1	0	5	1				0	5	1	0	4	2
製造業	小売業	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0				0	1	0	0	1	
	商店街	1	1	2	1	1	2	0	2	0	2	0	2	0	1	3	0	0	4				0	2	2	0	0	
	サービス業	5	0	0	0	0	0	1	4	0	0	5	0	4	0	1	1	2	2			1	4	0	1	2	2	
	建設業	0	0	1				0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0				0	1	0	0	1	
	運輸業	1	1	0				0	1	1	0	1	1	1	0	1	0	1	1				0	2	0	1	1	
業	その他																											
	19	7	5	7	1	5	5	1	13	5	0	15	4	5	8	6	1	10	8				1	15	3	2	9	
	100%	36.8%	26.3%	36.8%	8.3%	41.7%	41.7%	5.3%	68.4%	26.3%	0.0%	78.9%	21.1%	26.3%	42.1%	31.6%	5.3%	52.6%	42.1%				5.3%	78.9%	15.8%	10.5%	47.4%	
	38	10	13	15	2	21	7	2	29	7	0	32	6	7	19	12	1	27	10	0	15	4	1	34	3	3	17	
	100%	26.3%	34.2%	39.5%	6.5%	67.7%	22.6%	5.3%	76.3%	18.4%	0.0%	84.2%	15.8%	18.4%	50.0%	31.6%	2.6%	71.1%	26.3%	0.0%	78.9%	21.1%	2.6%	89.5%	7.9%	7.9%	44.7%	

情報連絡員報告総括表(令和2年7月分)

鳥取県中小企業団体中央会
連絡員総数38名
回 答 数 38(100%)

1－2 業界の景気動向 (前年同月比)

	売上			在庫数量			販売価格			取引条件			収益状況			資金繰り			設備操業度			雇用人員			業界の景況				
	増加	不変	減少	増加	不変	減少	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	好転	不変	悪化		
製 造 業	食料品	0	1	1	1	0	0	2	0	0	1	1	0	0	2	0	1	1	0	1	1	0	2	0	0	0	2		
	繊維工業	0	0	3	1	0	2	0	1	2	0	1	2	0	0	3	0	0	3	0	0	3	0	1	2	0	0	3	
	木材・木製品	0	1	3	0	3	1	0	3	1	0	4	0	0	1	3	0	2	2	0	2	0	3	1	0	2	2		
	紙・紙加工品	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1		
	出版・印刷	0	0	2	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	1	1	0	2	0	0	2	0	2	0	0	0	2		
	化学ゴム																												
	窯業・土石製品	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	
鉄鋼・金属	0	0	2	0	2	0	0	0	2	0	2	0	0	0	2	0	0	2	0	1	1	1	1	0	0	0	2		
一般機器	0	0	3	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	1	2	0	3	0	0	1	2	0	2	1	0	0	3		
電気機器	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1		
輸送用機器																													
その他																													
非 製 造 業	卸売業	19	0	3	16	3	12	4	1	12	6	0	15	4	0	4	15	0	9	10	0	8	11	1	12	6	0	3	16
	小売業	100%	0.0%	15.8%	84.2%	15.8%	63.2%	21.1%	5.3%	63.2%	31.6%	0.0%	78.9%	21.1%	0.0%	21.1%	78.9%	0.0%	47.4%	52.6%	0.0%	42.1%	57.9%	5.3%	63.2%	31.6%	0.0%	15.8%	84.2%
	商店街		1	2	3	1	3	2	1	4	1	0	6	0	0	3	3	0	4	2			0	5	1	0	3	3	
	サービス業		0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1				0	1	0	0	0	1	
	建設業		0	0	4	1	0	3	0	2	2	0	1	3	0	0	4	0	0	4			0	1	3	0	0	4	
	運輸業		0	1	4				0	3	2	0	3	2	0	1	4	0	2	3			0	2	3	0	1	4	
	その他		0	0	1				1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1				0	1	0	0	0	1	
業	運輸業		0	0	2				0	0	2	0	1	0	0	2	0	1	1				0	2	0	0	0	2	
	その他	19	1	3	15	2	4	5	2	10	7	0	13	6	0	4	15	0	7	12			0	12	7	0	4	15	
100%	5.3%	15.8%	78.9%	16.7%	33.3%	41.7%	10.5%	52.6%	36.8%	0.0%	68.4%	31.6%	0.0%	21.1%	78.9%	0.0%	36.8%	63.2%				0.0%	63.2%	36.8%	0.0%	21.1%	78.9%		
38	1	6	31	5	16	9	3	22	13	0	28	10	0	8	30	0	16	22	0	8	11	1	24	13	0	7	31		
100%	2.6%	15.8%	81.6%	16.1%	51.6%	29.0%	7.9%	57.9%	34.2%	0.0%	73.7%	26.3%	0.0%	21.1%	78.9%	0.0%	42.1%	57.9%	0.0%	42.1%	57.9%	2.6%	63.2%	34.2%	0.0%	18.4%	81.6%		